



**ORANGE GROUP**

令和 2 年度  
社会福祉法人恵愛園 事業報告書

## 法人理念

『大切な人を預けたい、そう想える場所を創造します』

## 恵愛園の誓い

- 一.お客様の立場を尊重し、満足されるケアに努めます。
- 一.いつも明るく笑顔をもってお客様に接します。
- 一.人との出会いを大切にし、共に歩めることに感謝します。

## 目次

01	沿 革	4
02	事業概要	4
03	役員・評議員・評議員選任・解任委員名簿	6
04	平成 31 年度 評議員会開催状況	8
05	平成 31 年度 理事会開催状況	8
06	職員配置状況	9
07	法人運営状況	10
08	拠点別運営状況	11
	(1) 西宮拠点	
	(2) 姫路拠点	
	(3) 神戸拠点	

## 01 沿革

平成 15 年 12 月	社会福祉法人恵愛園	設立
平成 18 年 8 月	障害者支援施設オレンジ西宮	開設
平成 20 年 10 月	共同生活援助オレンジホーム姫路	開設
平成 26 年 2 月	共同生活援助オレンジホーム西宮	開設
平成 28 年 4 月	特別養護老人ホームオレンジ姫路	開設
平成 30 年 12 月	障害者支援センター事業所オレンジ三左衛門	開設
平成 31 年 4 月	特別養護老人ホームオレンジ神戸	開設

## 02 事業概要（令和 3 年 3 月 31 日時点）

### ◆障害福祉

#### 第 1 種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始年月
障害者支援施設	障害者支援施設 オレンジ西宮	52	平成 18 年 8 月

#### 第 2 種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始年月
生活介護	デイサービス オレンジ西宮（内部）	52	平成 18 年 8 月
生活介護	デイサービス オレンジ西宮（外部）	20	平成 21 年 9 月
生活介護	デイサービス オレンジホーム西宮	20	平成 26 年 2 月

生活介護	障がい者デイサービス オレンジ三左衛門堀	10	平成 28 年 4 月
生活介護	障がい者デイサービス オレンジ神戸	20	令和元年 5 月
共同生活援助	オレンジホーム西宮	13	平成 26 年 4 月
共同生活援助	オレンジホーム姫路	16	平成 20 年 10 月
短期入所	オレンジ西宮	5	平成 18 年 8 月
短期入所	オレンジホーム西宮	3	平成 26 年 2 月
計画相談支援事業	相談支援事業所 オレンジ三左衛門		平成 30 年 12 月

## ◆老人福祉

### 第 1 種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始日
地域密着型介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム オレンジ姫路	29	平成 28 年 4 月
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム オレンジ神戸	70	平成 31 年 4 月

### 第 2 種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始日
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム オレンジ姫路	10	平成 28 年 4 月
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム オレンジ神戸	10	平成 31 年 4 月

通所介護	デイサービスオレンジ姫路	18	平成 28 年 4 月
------	--------------	----	-------------

### 03 役員・評議員名簿

#### ◆理事、監事

	氏 名	現職
理事	下里 英規	社会福祉法人恵愛園、恵愛会理事長
	下里 晋也	社会福祉法人恵愛園、恵愛会専務理事
	本間 彰子	常務理事、オレンジ神戸施設長
	富田 道隆	障害福祉事業所室長
	高德 真也	法人恵愛園本部長
	藤田 修至	オレンジ西宮施設長
監事	太田 孝信	司法書士事務所代表
	古川 潤也	社会福祉法人事務長

#### ◆評議員

	氏 名	現 職
	田井 政信	社労士事務所代表
	柴田 和博	社会福祉法人理事長
	廣野 龍介	司法書士事務所代表
	安原 嘉男	会社代表、消防団団長
	竹安 克美	会社代表
	村井 茂	歯科医院長
	藤井 斉子	会計事務所勤務

◆評議員選任・解任委員

	氏名	現職
監事	太田 孝信	司法書士事務所代表
	古川 潤也	社会福祉法人事務長
外部	生岡 直人	税理士、会社代表
	名張 祐信	特別養護老人ホーム施設長
事務	藤田 修至	オレンジ西宮施設長

04 令和2年度 評議員会開催状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
2020/6/28	5	2	0		第1号議案 平成31年度社会福祉法人恵愛園決算報告及び事業報告について 第2号議案 令和2年度社会福祉充実残額および計画について 第3号議案 理事および監事の選任、解任について
2020/12/28	5	2	0		第1号議案 定款施行細則及び公印規程の変更について 第2号議案 令和2年度地域介護拠点整備補助事業者選定について 第1号報告 神戸市令和2年度介護保険施設等整備事業者募集等への応募について
2021/3/18	7	2	0		第1号議案 令和2年度社会福祉法人恵愛園補正予算について 第2号議案 令和3年度社会福祉法人恵愛園予算について 第3号議案 令和3年度社会福祉法人恵愛園事業計画について 第4号議案 令和3年度役員報酬の額について

## 05 令和2年度 理事会開催状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
2020/6/13	6	2	第1号議案 平成31年度社会福祉法人恵愛園決算報告及び事業報告について 第2号議案 令和2年度社会福祉充実残額および計画について 第3号議案 理事および監事の解任、選任に係る推薦、同意について 第4号議案 独立行政法人福祉医療機構からの長期運営資金の借入れについて 第5号議案 定時評議員会の招集及び議案の承認について  第1号報告 業務執行理事の業務執行状況（令和元年6月～令和2年3月） 第2号報告 業務執行理事の業務執行状況（令和2年4月～令和2年5月）
2020/8/1	4	1	第1号議案 オレンジ姫路施設長任免について 第1号報告 オレンジ神戸への寄付金について
2020/12/20	6	1	第1号議案 定款施行細則及び公印規程の変更について 第2号議案 令和2年度地域介護拠点整備補助事業業者選定について 第3号議案 オレンジ姫路施設長の変更について 第4号議案 定時評議員会の招集及び議案の承認について  第1号報告 神戸市令和2年度介護保険施設等整備事業者募集等への応募について 第2号報告 オレンジ西宮への寄付金について 第3号報告 各種助成金に関する報告 第4号議案 福祉車両の購入について
2021/3/13	6	2	第1号議案 令和2年度社会福祉法人恵愛園補正予算について 第2号議案 令和3年度社会福祉法人恵愛園予算について 第3号議案 令和3年度社会福祉法人恵愛園事業計画について 第4号議案 給食会社の選定について 第5号議案 定時評議員会の招集及び議案の承認について  第1号報告 業務執行理事の業務執行状況について 第2号報告 役員賠償保険について 第3号報告 オレンジ西宮書面指導監査の結果について 第4号報告 車両の購入について 第5号報告 令和2年度神戸やまぶき財団社会福祉助成金交付決定について



## 06 職員配置状況（令和2年3月時点）

◆法人全体 正社員 122名、パート 104名

◆西宮拠点

### 施設入所、短期

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1		1	1
サビ管	1		1	1
看護職	1	2	2.75	1
支援員	16	11	21.2	18.9
PT・OT		1	0.4	0

### 施設デイ

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1			1
サビ管	1			1
看護職		1	1	1
支援員	4	4	6	5.84
PT・OT				

### GH

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1		1	1
サビ管	1		1	0.2
支援員	2.5		2	1.59
世話人	0.5	8	3.3	2.5
看護職		0.2	0.2	

### ホームデイ

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1			1
サビ管	1			1
看護職		1	1	1
支援員	4	1	4.3	2.92
PT・OT				

◆姫路拠点

### 特養・ショートステイ

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			1
介護職	14	6	4.7	13
看護職	2	2	1.3	1
相談員	1		1	1
ケアマネ		1	0.6	1
機能訓練	1			1
栄養士	1			0.1
調理員		4	0.8	
事務員	1	1	1.5	
清掃員		3	1.1	

### 生活介護

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者				1
サビ管	1			
支援員	4	1	0.6	
看護職		1	0.3	0.1
リハビリ		1	0.3	

### GH

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			
サビ管	1			
支援員			1.7	1.6
世話人	1	6	2.6	3.1
看護職		1	0.1	

### デイサービス

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者				1
相談員		2	1.2	1
介護職	4	1	0.7	2
看護職	1			1
機能訓練		1	0.6	0.1

## ◆神戸拠点

### 特養・ショートステイ

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1		1	1
介護職	29	23	11.9	23.3
看護職	5	2	0.8	3
相談員	1			1
ケアマネ	1			1
機能訓練	2			2
栄養士	1			1
調理員				
事務員	1	2	1	
清掃員		4	2	

### 保育

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			1
保育士	1	1	0.1	1
保育員				

### 生活介護

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			1
サビ管	1			1
看護職		2	1	0
支援員	4	3	1.45	3
PT・OT				

## 07 法人運営状況

令和2年度は、新型コロナウイルスの流行により、感染症対策の強化、衛生物資の確保、職員の確保に注力した1年間となりました。

収支面では、新型コロナ感染症対策のための費用が大幅に増加した一方、オレンジ神戸が開設2年目となり収益が安定してきたことに伴い、サービス活動収益、当期活動増減共に過去最高となりました。また、前年度からの課題であった、不採算事業所の立て直し、収益強化についても概ね順調に推移しており、継続して稼働率の向上、収益強化に努めてまいります。

運営面では、新型コロナウイルスの流行により、イベントの自粛、面会の中止など、多くの制約を受けた1年間となりました。そのような状況下においても、①第三者評価の受審、②兵庫県介護業務における労働環境改善・生産性向上支援事業によるマッスルスーツ、タブレット介護記録システムの導入、生産性向上コンサルティングの実施などを行い、サービスの質向上、業務効率化、労働環境改善を実施してまいりました。

管理面では、①勤怠管理システム、ICカードによる出退勤管理システムの導入、②給与計算業務の本部一元化、③労務関係書類の電子化などを行い、管理業務の効率化を図りました。また、兵庫県社会福祉協議会が開催した経営計画策定セミナーに参加し、3カ年に亘る中期経営計画を策定しました。

新規事業については、令和2年度神戸市介護保険施設等整備事業者募集に応募し、広域型特養（ユニット型＋従来型の混合型）及び共同生活援助の複合型施設が採択されました。令和5年度開設予定となっております。

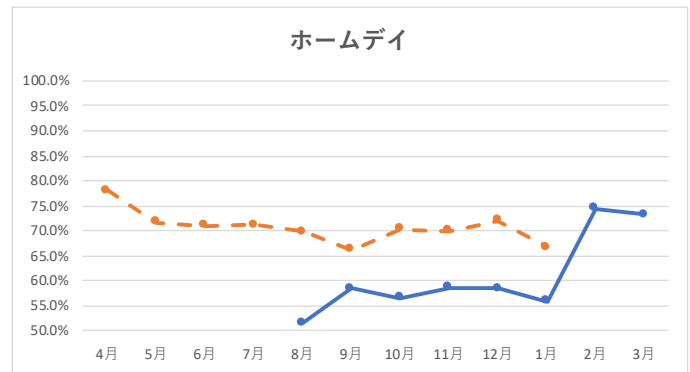
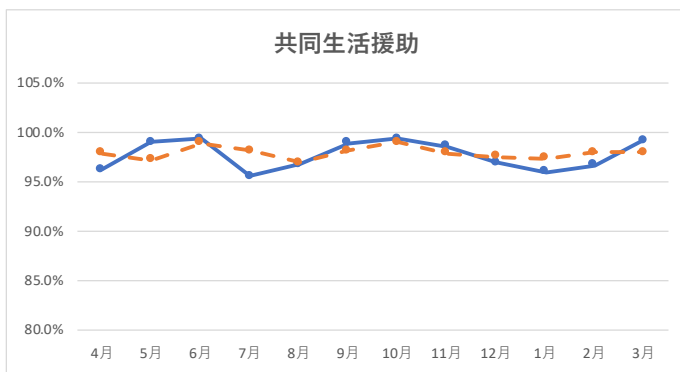
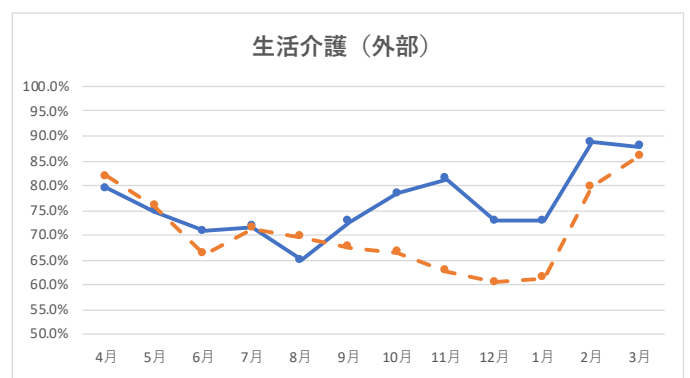
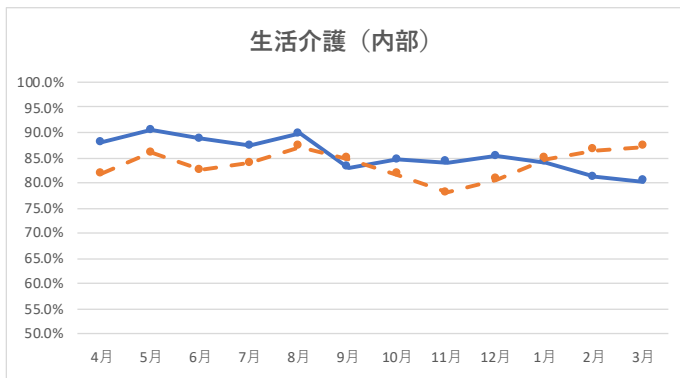
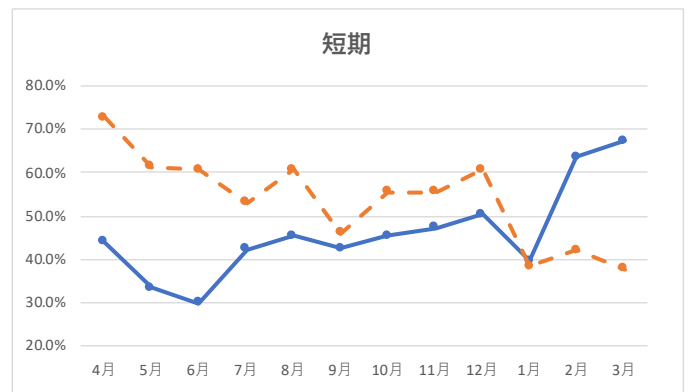
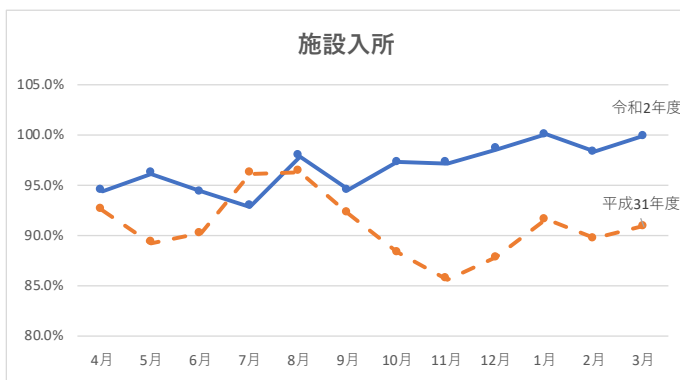
## 08 拠点別運営状況

### (1) 西宮拠点

令和2年度の西宮拠点は、新型コロナウイルスの流行により利用者確保が困難であったものの、営業強化による稼働率向上、経費の削減により、経常増減差額は13百万円（前期比+9百万円）となりました。また、オレンジホーム西宮にて、8月に生活介護再開、2月に短期から共同生活援助への転換を行い、統廃合を進めました。

また、虐待防止のための研修を強化するなど、職員の資質向上にも努めました。

今後の課題としては、職員確保、特に直接処遇職員の確保を優先課題としております。また、虐待防止や人権擁護についても、定期的な研修、勉強会を実施するなど、引き続き重点的に取り組んでいきます。

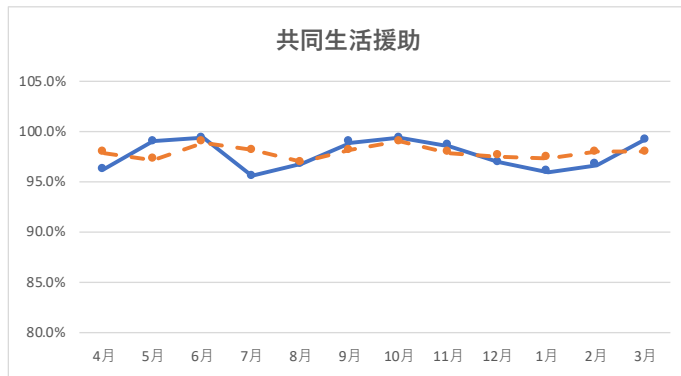
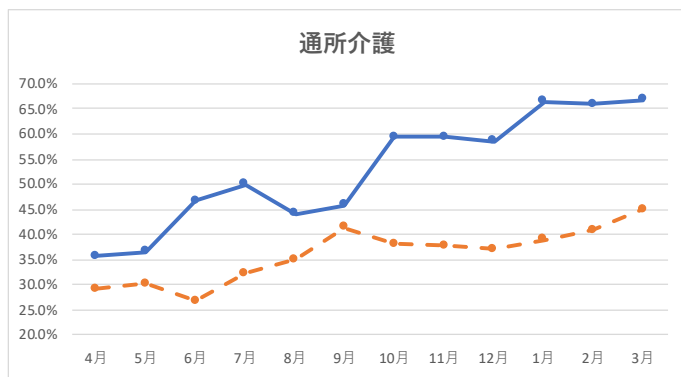
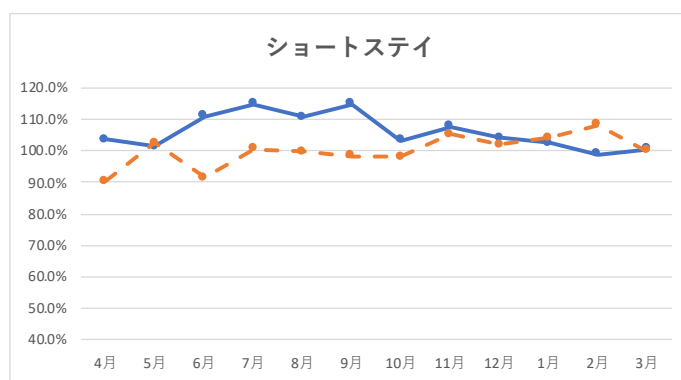
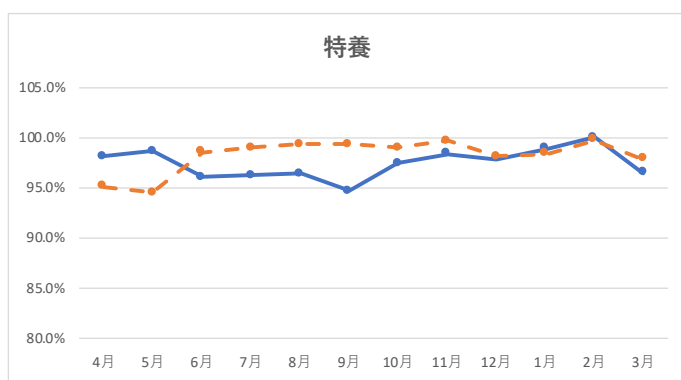


## (2) 姫路拠点

老人福祉事業は、特養、ショートステイの稼働は引き続き高水準で推移し、課題であった通所介護についても稼働が向上しました。通所介護事業所の統合を行い、運営の効率化を行えたことも大きく寄与しております。また、特養・ショートステイ部門にて9月に第三者評価を受審し、良好な評価を頂いております。フロア単位のイベントも積極的に実施し、感染症対策を最優先しながらも、顧客満足を追求した1年間となりました。なお、1名の技能実習生（フィリピン）の受け入れ、2名の新卒（うち1名はミャンマー）を採用するなど、人材採用も順調に推移しております。

障害福祉事業は、課題であった生活介護について順調に推移しました。令和3年度も引き続き利用者が増える見込みであり、早期に定員変更する予定です。

今後、階層別、職務別研修を強化し、職員の技能向上を図っていきます。



### (3) 神戸拠点

老人福祉事業は、特養の稼働率が安定したことで、大幅な収益増となりました。また、短期入所事業においても、新型コロナウイルス感染症流行の影響を平均稼働率が前年度を上回り、徐々に安定しつつあります。また、ゾーニング等の感染症対策を徹底しつつ、秋祭り等のイベント、フロアごとの行事などを可能な限り行いました。

障害福祉事業でも新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けましたが、人員基準等の臨時的な取り扱いを活用しつつ、安定的な稼働とすることができました。

神戸市は新型コロナ感染症が非常に流行している地域であり、徹底的な感染症対策を講じながらも、ショートステイ、生活介護の利用者増を重点課題として取り組んでまいります。また、眠りSCAN、タブレット記録システムを活用し、業務の効率化にも取り組んでまいります。

